



題字・イラスト：会田 加藤 正昭

# 紺 碧

早稲田大学 調布稲門会会報

調布稲門会 会報

2007.2 No. 25号

事務局 調布市下石原 3-62-1

堀紙管轄内

Tel 042-487-1151

Fax 042-487-1154

編集責任者 香山 弘之

## ごあいさつ

会長 河野 瑠美

穏やかに明けた新春も足取り早く立春を過ぎ、春の息吹を感じる頃となりました。昨年はインフルエンザ、ノロウィルスが猛威を奮いましたが、皆様には健やかな日々をお過ごしのことと存じます。

昨年の我等が調布稲門会の創立 25 周年記念総会（2006年5月20日）は担当幹事はじめ皆様の多大なるご協力によりまして無事終了することが出来ました。詳細につきましてはお手元にお届けいたしました総会資料にてご確認頂けましたことと思えます。

尚、昨年は三多摩 23 地区稲門会による早稲田大学校友会三多摩支部の持ち回り制により町田及び調布稲門会が主管幹事の当番年のため、支部長は町田稲門会会長 土方利周氏、副部長 河野となりました。三多摩支部会長会が 2006 年 10 月 8 日、調布クレストンホテルにて行われ、2006 年 11 月 3 日に三多摩支部大会が町田稲門会指揮のもと町田千寿閣において白井総長をお招きして開催され、盛会のうちに終了することが出来ました。

更に、昨年は早稲田大学総長改選があり、各地区の支部長、副支部長に投票権各一票が与えられた為、偶々の巡り合わせとはいえ、若輩の私に総長選に一票を投ずるといふ青天の霹靂とも言うべき大役を果たさせて頂きました。総長選につきましては既にご承知のことと思えますが、新聞、テレビの報道などで皆様も何かと心痛だったことと思えますが、理工学部教授の不祥事のため多少の混乱はありましたが、白井総長が再選され、新たな組織のもとで二期目がスタートすること

になりました。母校の不祥事報道等でかなり落ち込んでおりましたが、夏の甲子園高校野球大会での早稲田実業高校の優勝、六大学野球大会における早稲田大学野球部の優勝並びにラグビー部の優勝等次々と喜ばしいニュースが飛び込んで来て、お蔭様で明るい気持ちで新年を迎えることが出来ました。

新春の箱根駅伝は念願のシード権を取り返し、つづくラグビー全国大学選手権では、三連覇の達成はならずも、選手のプレーに拍手を送り、一喜一憂の思いで、新春気分を盛りたてたのではないのでしょうか。

又、母校は昨年世界の大学ランキング入りを果たし、海外の有名大学との交換留学も大変スムーズになり、毎年約 1,000 名の学部生が一年間の海外留学を果たし、見違えるほど遅くなって帰国してくると伺い、大変喜ばしいことと嬉しく思います。

本年 10 月 21 日は早稲田大学創立 125 周年記念日に当り、様々な記念行事が催されますのでぜひ皆様のご参加をお願いいたします。創立記念事業募金も最終段階を迎えることとなりましたが、今後の日本並びに世界を支える若者たちを育てるためにも皆様の更なるご協力をお願い申し上げます。

昨年 12 月 3 日の調布市福祉まつり参加のバザーで締めくくりました。当日は参加者全員寅さん気分で大活躍、お蔭様で前年を上回る¥140,396.-を福祉協議会に寄付することが出来ました。改めて皆様方のご協力に感謝いたしますと共に本年も皆様にとりましてよき年でありますようお祈り申し上げます。

## 新しい「紺碧」の発刊について

副会長 香山 弘之

1981年創立の調布稲門会は昨年25周年を迎え「紺碧」は1年遅れの発刊で昨年第24号、今年が25号になります。これまで「紺碧」の編集を担当された前島副会長が仕事の関係で退任を申し出られ、取り敢えず私と数名の有志で編集を行うことになりました。

基本的にはこの際、従来の様式から脱却し、新たな「紺碧」を発刊し会員に開かれたページ作りを目指すこととしました。

相談の結果これまで年1回の発行を2回に増やし、よりタイムリーな記事をお届けしようということになりました。(毎年1月と総会後の6月目標、但し今年は2月)

次にこれまで印刷所をお願いしていたものを出来るだけパソコンを活用し自分たちでまとめるスタイルに変更、従来の縦書きを改め横書き2段の編集、一部カ

ラー版とすることとし、また字体も大きくして読みやすくしました。

記事の内容についてはページ数を増やし、会員の得意な分野の投稿記事をふやすことにし、さらに配布方法を会員有志により地域ごとのポスティングを行うことにより、送料の節約を図ることとしました。またこれまで広告の掲載でご協力願っていたスポンサーに対しては、年2回の広告掲載に対し広告料金は据え置きでお願いすることとしました。

さて出来映えはどうなりますやら、全くの素人集団が四苦八苦して作り上げた物です、少しずつ改善していくつもりですが、編集の経験者・お手伝いを頂ける方大募集です。また皆様からの原稿の提供をお待ちしています。

## 主な行事・活動

### 創立25周年記念総会

副幹事長 舞木 孝治

5月20日、調布市文化会館「たづくり」にて開催。諸先輩が築き育て上げてきた調布稲門会が創立25年、四半世紀を迎え、当日は盛り沢山のプログラムが組まれた。定例の年次総会、記念式典、記念講演、祝賀パーティーへと午後2時より8時までのロングラン。河野会長の挨拶に始まり、母校から水間副総長、よきライバル調布三田会、中央大学、近隣稲門会役員の方々

をお迎えし、100名近い出席者で会場はいっぱいになった。式典では長年の功労を謝して林名誉会長、笠原相談役、大友会員へ感謝状が贈呈された。中高年の関心が高いガンについての特別講演、余興・・・により会場は盛り上がる。熱いワセダの青春を懐かしみながら、初夏の宵を過ごした。

(2006/10 早稲田学報 稲門だよりに掲載)

### 早稲田大学校友会 平成18年度 東京三多摩支部大会

副幹事長 舞木 孝治

平成18年度の「東京三多摩支部大会」は町田稲門会・調布稲門会を主・副幹事として11月3日町田会場にて行われました。大会当日は来賓として早稲田大学から白井総長はじめ校友会事務局長、秘書課長、村山名誉教授の方々、そして東京23区支部長と三多摩地区23稲門会の会長・幹事と多数150名以上の出席

を得て盛大に催されました。

調布稲門会からは笠原相談役、河野会長以下10名の会員が出席した。和服姿で出席された河野会長は会場でひとときわ輝き、ビジュアルルックスもさることなが



ら、副支部長としてのスピーチも立派なものでした。大会のプログラムは、来賓の挨拶から始まり、記念講演として村山先生の「楊貴妃物語」、応援部チアリーダーによるアトラクション、そして懇親会へ、締めくくりは出席者全員で肩を組み校歌斉唱



と盛り沢山のメニューで、ワセダ・ワールドの一日でした。尚、大会に先立つ一ヶ月前にはプレ三多摩支部大会として、調布にて「三多摩支部会長・幹事長会」が10月8日に行われました。こちらも白井総長の出席を得て50名程の会合が催されました。

次期大会の幹事は小平稲門会・西東京稲門会が決まりました。

## 創立125周年募金報告

副会長 川島 義幸

「2007年10月21日」母校の創立125周年記念日です。調布稲門会の募金活動もいよいよ終盤を迎えました。

校友の皆様には、大学本部より度々の募金案内が届いてよくご承知のことと存じます。

私ども調布稲門会の幹事一同30名は「大学の更なる発展のために協力しよう」「校友会活動の一環として実施しているので何卒ご協力を」と訴えながら募金活動を続けて参りました。

スタートは2005年12月1日に、河野会長の挨拶状（大学の募金資料を同封）が調布市在住の校友会員590名に発送されました。そのフォローとして、幹事30名が各地域を分担して、電話作戦並びに訪問活動を行いました。

この1年間の調布市在住の校友の寄付状況は、目標4,000万円に対し2005年12月6日現在 235件

1,200万円 達成率30.3% (三多摩支部26稲門会中18位)

2006年4月12日現在 258件 1,383万円 達成率34.5% (同15位)

2006年12月19日現在 277件 1,514万円 達成率37.8% (同20位) となっており、一時は上昇傾向にありましたが、また低迷を続けております。

会計年度は2008年3月末日です。但し、大隈講堂内の銘板（累計8万円以上）と椅子プレートに名前記載（125万円以上）の場合は、2007年4月末日が締め切りです。

最後に、調布稲門会は団体として、100万円の目標を立て現在76万円の実績です。目標達成のために、調布稲門会の皆様には1年限りで年会費¥3,000に何がしかの金額を上乗せして頂くようお願い申し上げます。

## 2006 稲門祭 散見

副幹事長 舞木 孝治

平成18年10月22日(日)早稲田大学稲門祭が、西早稲田キャンパスを中心に行われ、「校友による校友のための祭典」として、今年も盛大に開催されました。

校友音楽祭（グリークラブ、ハイソサエティー、ナレオハワイアン・・・）校友記念講演（講師 森喜朗 元総理）など、そして応援部やチアリーダーズの熱演と、大隈庭園ではスシ・おでん・樽酒・・・の模擬店で賑わいました。当日はまた卒業後25・35・45・50年目の校友が母校に招かれる「ホームカミングデー」が

同時に開催され、今年は昭和32・37・47・57年卒業の校友が該当しました。自動車や海外旅行など豪華景品が当たるお楽しみ抽選会もあり、わが稲門会では9人の会員が幸運を当て、林名誉会長の「ふる里賞」川島副会長の「ホテル宿泊賞」・・・自動車の大ものは逃がしたものの、ラッキーでした。

尚、調布稲門会からは「ふる里賞」として、調布の名物「深大寺そば」を寄贈協賛しました。

晴天に恵まれた紺碧の空の下での稲門祭、それぞれ

歳月を感じさせるレディース&ジェントルメンが「オイ!元気」「スズキ」「ナカムラ」と旧交を温める情景があちこちに・・・。

## 福祉祭 バザー

昨年12月3日 恒例となりました、福祉バザーに参加しました。

当日は好天に恵まれ、当会は「たづくり」入口正面と好位置を獲得、オープンからお客様の出足も上々、好調な売れ行きでした。販売も素人ながら稲門会総力をあげて頑張りました。

昨年より品数が少なかったにも拘わらず、指示価格販売に努め、20万円以上の売上を記録、社会福祉協議会にも昨年を上回る14万円強の寄付が出来ました。

品物は衣料品を中心として、カレンダー、その他雑貨ですが、殆ど完売できました。ひとえに販売担当員

やっぱり卒業しても我々には学びの杜「ワセダ」の一日でした。  
(参加者:河野、舞木)

幹事 村上 勉

の粘り強い努力の賜物と思われます。河野会長はじめ、女性販売員の献身的な努力も大成果の大因と思われま

ご苦労様でした。

最後になりましたが、毎年にも拘わらず沢山の品物を寄付して頂いた篤志家

の方々に厚く御礼申し上げます。

今年もお世話になることと思いますが、何卒、ご協力を宜しくお願い申し上げます。



## 紺碧の広場 会員エッセイ

### 高校野球の醍醐味

林 貞夫 (昭25法・野球部)

まさに高校野球史上に残る灼熱の激闘は8月21日 ついにラストシーンを迎えた。



第88回全国高校野球選手権大会は、松山商業・三沢高校戦から37年ぶり2度目の決勝再試合となった。第1回大会から27回の出場を誇り、悲願の初優勝を目指す早実と中京商業(旧制中学)以来73年ぶりの夏の3連覇を狙う

駒大苫小牧の決戦となった。齋藤・田中両投手をはじめ、両校ナインの勝利への執念は国民に感動を与え、高校野球の醍醐味を存分に示してくれた。全く互角の手に汗握る投手戦を4:3で制し、早実が深紅の大優勝旗を手にした。

優勝の原動力はなんと言っても7試合69インニング、948球を一人で投げ抜き、78三振を奪った齋藤君の力投である。決勝の2試合で田中君に投げ勝った、心技体のスタミナは「ハンカチ王子」と呼ばれた端正なマスクからは想像もできない。野手では船橋君の活躍が光った。チャンスでの巧打、ピンチでの巧手は幾度か齋藤君を救ったことだろう。

感動の全国制覇までの道程は決して平坦ではなかった。今春の選抜高校野球でベスト8まで進んだが、新チームの結成時、選手間の確執が起きチーム崩壊の危機があったそうだが、和泉監督が収め一丸となって西東京大会に臨んだ。第1戦は都立昭和に大苦戦。敵失により3:2で辛勝した。この時点で誰が日本一を予想しただろうか。折から病氣療養中の王監督に「捧げる一勝」などのマスコミ報道にナインも奮起し、第2・3・4戦は順調に勝ち進み、決勝戦で強豪日大鶴が丘

に5:4でサヨナラ勝ちし、西東京大会四連覇を目指す日大三高との決勝に進出した。延長11回船橋君の決勝打で5:4と勝利し代表となった。この大会6戦のうち3戦を1点差で勝利したことで選手たちが大きな自信を持つようになったことは言うまでもない。接戦を制した和泉監督の采配の妙・王先輩はじめOBの後押し、日大三高に勝った選手達の団結、早実は確実にステップアップして甲子園に駒を進めた。甲子園でも一戦毎に力をつけ勝ち進んだ。第2戦に「西の横綱」大阪桐蔭に快勝し、齋藤君は浪花の怪物=4番中田君から3三振を奪って決勝進出のキッカケを掴んだ。

調布と早実の関係は深い。和泉監督は調布リトル・シニア・早実・早稲田と少年野球のエリートコースを歩み、卒業後南陽工高(山口県)監督を経て平成4年から母校早実の指揮を執るようになった。学校やグラウンドの移転など不遇のときを克服し、日本一の栄光に輝いた。1年生の夏、彗星の如く現われ見事に準優勝

し、春夏連続5回甲子園出場を果たした荒木大輔(早実→ヤクルト)も記憶に新しい。船橋君は調布シニア(中学生)の出身で神宮での活躍が期待される。

昭和40年代調布リトルの総監督をしていた私が新人の指導をしていた当時、124番(三軍)を付けた小学3年生だった和泉少年の素質を見抜いて監督に推薦し彼はレギュラーになった。彼の2年先輩に同じコースを進んだ井上勇人君(太田市富士重工野球部)が齋藤君の父親の職場の後輩だった関係で県下中学野球部のNo.1投手だった佑樹少年を母校早実に推薦して今日があることを思うと調布との縁を大いに感じる。

結びに和泉監督には伝統ある早実野球を全国に広め、高校野球の発展に貢献するとともに、社会人として更に飛躍するよう願っている。齋藤・船橋両君には6大学野球で活躍して是非メジャーを目指し精進して貰いたい。

## 昔日の戯れ言(1)

あれは昭和40年4月の晴れた日だった。羽田からアンカレッジ空港経由で、まだジャンボ機はなくボーイング707機でパリのオルリー空港に着き、入国手続きを済ませてから外に出ると、そこにエール・フランスのパリ市内アンヴァリッド行きのシャトルバスが待っていた。乗車の時に運転手に出張命令書を見せれば無料であるが、一般の乗客は有料である。やがて満席になるとバスは出発する。私はエール・フランスに入社して3年が経ち、初めてのパリ本社への業務研修出張だ。フランス語は会話程度なら大丈夫だが、研修はフランス語だ。まあなんとかなるさ。日頃行って来た仕事についてだからなど、勝手に不安を紛らわしながら、きょろきょろ景色を眺めているうちに、早くもアンヴァリッドに着いた。さて、どうするか、そうだ先ずタクシーで予約したホテルに落ち着こう。運転手にカルチュ・ラタンのダントン通りのホテル名を言った。30分位して小さな二階建てのホテルの前で止まった。やれやれ! やっと着きましたか! 車外について

諸岡 不二男(昭29商)

いるメーターを見て料金を払い、小形トランクを持って外に出ようとしたら、運転手が言った。

「お客さん! 忘れ物はないかね?」 私はもう一度身の回りを見直してから言った。

「このトランクだけだから、他には何も無い」

「そんな事はないでしょう。よく考えて!」

その時一瞬間いた。そうだ! チップか!

「あゝごめん」と言ったら、気がついたかと言わんばかりに、にこにこ顔で見ている。

「はい、これ」と5フランやると、彼氏急に外へ出てドアを開けトランクをホテルに運び敬礼してすぐ去って行った。私はフロントで部屋のキーを貰い二階へ上ろうと階下に行くと上のライトが点灯し、階上に着くと消えた。ふうん! 節電か! 部屋で着替え、電話でフロントにシャワーを頼んだ。有料なのだ。さっぱりして窓を開け外を眺めた。屋根裏部屋の窓のついた建物が並んでいる。ホテルの近くにオデオン座があり、その先にリュクサンブール公園、その中にフランス議会

の上院のリュクサンブル宮がある。ソルボンヌ大学、これはパリ大学の文学部と理学部の総称で、1968年のパリ大学解体に伴って、パリ大学第1、第3、第

4大学となる。さて、明日は本社で研修だ。トイレに行くとは真っ暗だ。ドアを閉めると点灯し、出ようとドアを開けると消えた。節電か。疲れた。寝よう。  
(次号につづく)

## 「石見銀山」世界遺産登録へ

川島 義幸 (昭34商)

本年7月、ユネスコ世界文化遺産の登録に向けて準備が進んでいる石見銀山遺跡。ここは島根県の中央部に位置する山陰海岸と山間部を含む大田市(人口約4万人)、私のふるさとです。

1526年に博多の商人によって発見されて以来、1923年の休山まで約400年にわたって採掘されてきた、日本を代表する鉱山遺跡です。

大航海時代の16世紀、石見銀山は日本の銀鉱山としてヨーロッパ人に唯一知られた存在でした。石見銀山を基軸にした東アジア交易において重要な役割を果たしていたことは明らかで、それは今日、遺跡として当時のままに残されています。

当時の国内では、戦国大名の大内氏、尼子氏、毛利氏が銀山争奪戦を繰り広げ、豊臣氏を経て徳川氏により、江戸幕府の財源として使われました。

江戸時代は幕府直轄地の天領として明治維新まで管理されました。初代奉行に大久保石見守長安が就き、その後、代官統治となり、享保時代の大飢饉を救った「芋代官」で有名な井戸平左衛門(江戸生まれ)、また武蔵府中出身の川崎平右衛門定孝、息子 定盈、孫 定安と川崎家三代が代官を勤め銀山経営に貢献した。

いよいよ7月は、この過疎地が世界へと脚光を浴びる時が来ます。あまり俗



化されていないが、周辺には国立公園 三瓶山、三瓶小豆原埋没林公園、三瓶温泉、仁摩サンドミュージアム(世界的な砂時計)、温泉津温泉、白砂青松の石見海岸など豊かな自然と景勝の地が沢山あります。

## ネパール語のレッスン

加藤 比呂志 (昭29文)

永い間、山歩きをつづけていると、よく「早稲田の山岳部出身ですか」ときかれることがある。「イエ、



僕ハ文学部ノ出身デス」と答えることにしている。

1970年代ネパールに通いはじめた

頃、ここは一人でやってきたいと思うようになった。それには現地語をある程度マスターしなければ。英、独、仏語なら巷にスクールがあるが。思いきってネパール大使館にとびこんだ。

「ネパール語を勉強したいんですが」

「・・・世界でちょっぴりしか話さないネパール語より英語とか伊語を勉強されたら」

「いや、僕はネパールが、ネパール人が好きなんです」  
書記官らしい人がやってきて「うちの家内でもいいですか、日本語はできませんよ」

これで決まり。

広尾の喫茶店で毎週2時間、お礼はその都度、金千円也。きらびやかなサリーを着て、額にはピンクのテカをつけ笑顔であらわれた。僕もすぐにわかった。

「ナマステ」

「ナマステ」

それがインド系の四十代のバンダリ夫人だった。

「エク、ドゥ、ティン(一、二、三)」の間はよかったが、回をかさねる毎に会話になると、しどろもどろに

なってくる。「ピスタリー、ピスタリー（ゆっくり、ゆっくり）」というのが精一杯。英語で説明されると尚更わからない。まわりのお客までが気になるらしい。コーヒーはとっくに冷めてしまっていた。毎度レッスンに出向く足取りは重かったが、夫人の熱心さに逆にはげまされていた。

「マ、ジャパン、アエン（僕は日本からやってきた）」

冷汗をそれほどかかなくなった頃、バンドリ夫妻は本国に転勤になった。すぐにネパールの青年を紹介してくれた。タバさんといい日本語が達者ですすでに6人の生徒をもっていた。年齢、職業、まちまちの男女で、

やはりネパールの好きな人たちだった。テキストまであてがわれた。構文は日本語といっしょだが、やはり語尾の変化には悩まされた。

ヒマラヤの麓でシェルパやポーターたちと、焚き火を囲みながらチャン（どぶろく）を飲み交し、行くたびに会話がはずむようになった。帰国して時期がくるとワラ半紙にデヴァナーガリ文字で「今度のトレッキングはいつ？」と催促がくる。じっとしていられなくまた日ネ辞書をひっぱりだし都合をつける年毎であった。

## 我らの同好会活動

### ゴルフ同好会 昭35年政経 香山 弘之

今年の抱負は参加者を増やそうということです。開催日は平日になりますが、場所は交通の便が良く近場で、カートつきしかも割安の所を選ぶつもりです。賞も出来るだけ多くの方にお渡しできるよう工夫してみます。初めての方も気軽にご参加ください。



現在の登録メンバー30名前後ですが、どうしても体調不良で不参加の方が増えていますので10数名のご参加ということになります。

基本的には春・秋のゴルフシーズンに2回ずつ計4回のコンペを開催しております。

2006年度は以下の通り平日に行いました。

4月13日（木）川崎国際 9名

稲門会単独 優勝安松氏

5月18日（木）武蔵野 13名 調布三田会と合同・三田9名 優勝望月氏（稲門会）

10月19日（木）レイク相模 11名 調布三田会と合同・三田9名 優勝矢田部（三田会）

11月30日（木）津久井湖 参加者少なく事前中止

11月30日は日程の選択が悪く参加者6名で残念ながら中止としました。三田会との対抗戦は1敗1分けでした。ここの所分が悪く今年は頑張りましょう。

2007年の計画は場所未定ですが 4月16日（月）稲門会単独 5月17日（木）調布三田会と合同となっています、初めての方大歓迎です。

### 食・歩会

昭49文学 山田 和子

第1回の集い（ランチ/ルセーナ館・散策/原宿界限・2005年10月）

第2回の集い（ランチ/小笠原伯爵亭・散策/神楽坂・2006年3月）に引き続き、10月に、第3回の集いとして、リー

ガロイヤルホテル東京にてランチ、その後早稲田より都電に乗り、飛鳥山にあ



る渋谷栄一縁の晩香廬、青淵文庫及び渋谷資料館を見学しました。参加者は11名。その見学の参考にと、晩香廬、青淵文庫設計者、田辺淳吉氏の孫に当たる早川様より借用した当該建築物の修復現場を収録したビ

デオ(30分)の上映も兼ね、山田自宅にて手作りケーキとお茶を囲み細やかながら茶話会を開きました。

参加者は10名。

飛鳥山での見学は、早川様の紹介もあり、渋沢資料館キュレーターの熱の籠った案内で、大変有意義なものとなりました。第3回目は、ランチよりも散策に比重を置いた集いでした。

次回は2007年3月を予定しております。

当会の会員は現在18名です。女性会員・準会員の方、又興味のある方(女性限定)は、是非一度参加してみてください。ご連絡があれば、案内をお送りいたします。

**カラオケ同好会** 昭40年商 小笠原 忠八郎  
昨年度も「カラオケ同好会」にご協力いただきまして、有難うございました。本年も宜しく願いいたします。

同好会としては何名かの集まりのある時を利用してご協力いただいております関係で新年会・総会・幹事会・忘年会等年4~5回実施して参りました。

本年はカラオケの先生を招いて勉強しながら歌おうと思っております。カラオケの不得意な人、もっと上手になりたい人等、いろいろな方の参加を希望し、一人でも多くの方に楽しんでいただこうと思っております。

又、調布市主催のカラオケ大会等にも出席できる機会を設けたいと思っております。

**麻雀同好会** 昭42理工 濁川 寿次  
現在会員は36名で年2回、3月・9月の土曜日、午後1時半から6時まで、大体4卓で楽しんでおります。会場は調布駅北口、百店街の「憩」です。1回1時間ほどで打ち切り、半荘4回の成績で順位を決めております。賞品は優勝・準優勝・3位・飛賞他を用意しております。

今年も3月に開催を予定しております。額を接して諸兄・諸姉と和やかに語りながら楽しい一時を過ごしましょう。

最近参加人員が減少傾向にあります、新会員の参加を歓迎致します。

**ワングル同好会** 昭38年商 舞木 孝治  
〜いい日ワングル〜 ファミリー&ペアでどうぞ  
ただいま年2回、4月と11月に実施しています。  
あまり硬く考えず、楽しみながらの交流を図っています。

近場の紅葉の名所「神代植物公園や深大寺」、そして歴史と文化の



街「川越」、古都「鎌倉・江ノ島」、下町情緒あふれる「浅草・隅田川下り」・・・etc, 行き先はエンドレス。

締めくくりの居酒屋等での打ち上げも又一興。

今年は、6大学野球やラグビーのスポーツ観戦も考えています。

(世話人 舞木 孝治 天野 凡子 川島 義幸)

**社交ダンス同好会** 昭37年政経 元木 勇  
平成14年8月25日(日)調布市文化会館「たづくり」において、社交ダンス部が発足してから、早くも5年目に入りました。

現在は、椎原孝子先生を中心として、熱心な指導の下で、会員の方は大変上手になり、皆が楽しく、レッスンに励んでいます。「継続は力なり」です。

社交ダンスは、スポーツに芸術的要素を加味し、①年齢に関係なく楽しめる趣味として②美容と健康を増進するものとして③生涯学習として④地域社会に貢献する物として、今多くの方々が踊っています。

ブルース・ジルバ・ワルツ・ルンバ、・・・色々な名曲に合わせて踊る楽しさは一度体験してみないとわかりません。

例会は、土曜・日曜の午後を中心に平日の夜間を加えて、会場の都合により、月に3~4回行っています。

社交ダンスに全く経験のない方でも、安心してつい



ていかれるように工夫された講習となっています。

ぜひともご参加ください。また稲門会関係以外の方も一緒にさそいください。大歓迎お待ちしております。

## SHALL WE DANCE !!

### 硬式テニス 昭42年教育 村上 勉

テニス同好会の例会は月3～4回、深大寺・多摩川の市営テニスコートを使用しています。会員は20名程度、常時参加者は6～7名ですが会員以外の方も自由に参加できます。

昨今は諸般の事情により、年配者の参加も多くかなりご高齢の方でも歳を感じさせずに元気に白球を追う姿が見られます。お年をお聞きしてビックリするわけですが、これはテニス、その他の運動によって体力が若返り、高齢者の健康増進にお役に立っているものと確信しております。

多少でも興味をお持ちの方、昔少しやったことのある方、下手だ・自信がない方も今がチャンスです。お一人でも、ご家族・ご友人等お誘いいただきお気軽にご参加ください。勿論年齢不問です。

参加費は2時間¥200、駐車場も完備しています。

### 囲碁・将棋同好会 昭30年商 早川 政夫

#### 平成18年度活動報告

#### 1. 月例会

毎月第4日曜日の午後1時から6時まで、菊野台福祉センターで、毎回数名の参加者を得て行われた。



#### 2. 例大会

##### ○ 新春囲碁大会

1月22日(日) 於菊野台福祉センター、参加者16名

優勝者 A組 沢井8段、B組 濁川3段

##### ○ 夏季囲碁大会

7月23日(日) 於菊野台福祉センター、参加者19名

優勝者 A組 大谷(暢)8段

B組 大隅2段

##### ○ 夏季将棋大会

8月27日(日) 於菊野台福祉センター、参加者7名

優勝者 豊間根1級

#### 3. 特別イベント

##### ○ 囲碁忘年宿泊研修プラン

12月9～10日(土日) 於ウエルサンピア多摩、参加者9名

#### 4. 対外交流会

##### ○ 第6回オール早稲田囲碁祭

6月10日(土) 於日本棋院市谷本院、参加者 澤井・塩澤・床波・大谷(暢)・濁川・早川 以上6名(敬称・段級位略)

##### ○ 第1回稲城・調布・多摩稲門会囲碁交流会

11月23日(祝) 於稲城地域振興プラザ、参加者 床波・濁川・早川・白川 以上4名(敬称・段級位略)

#### 平成19年度活動計画

月例会・恒例大会・宿泊研修、及びオール早稲田囲碁祭への参加は引き続き実行の予定。

昨年立ち上げた近隣稲門会(調布・多摩・稲城)囲碁交流会は、春→多摩、秋→調布、冬→稲城と各々が主催して年に3回開催する様に現在話し合い中です。

#### 囲碁将棋同好会へのお誘い

現在会員は26名で毎月第4日曜日の午後1時から5時まで、菊野台福祉センター(京王線柴崎駅下車、甲州街道を渡り、徒歩数分)で例会を行っております。

その他春夏の例大会のほか宿泊研修やオール早稲田囲碁祭等対外交流会も企画しております。高段者から中級、初級まで多士済々のメンバーで和気藹々とやっております。

入会金・会費とも無料、大会費用等は都度清算

方式です。ご入会をお待ちしております。

**太極拳同好会** 昭35年文 中野 完二

太極拳同好会は、今年2007年で満23年になります。



毎週日曜日（5週目は原則として休みにしています）午前10時～11時半に、調布

市総合体育館小体育室を会場に、私の指導で、40名ほどの仲間で、「健康・友好・平和」を目指して、楽

しく稽古しています。八つの医療体術・八段錦と楊名時太極拳を主として、準備運動と顔の周辺のマッサージも毎回欠かさずやっています。呼吸法を中心にした、ゆっくりとした、柔らかい、無理のない動きです。

調布稲門会会員とその家族だけでなく、近隣の地域住民の方々も、会場が狭くなるほど多数参加してくださっています。

今年は第十回太極拳祭（4月28日）、昭和記念公園での東京都支部西地域太極拳の集い（十月）にも参加予定です。

（楊名時太極拳師範、日本健康太極拳教会副理事長、東京都支部長）

**新しい会員（2006/6～2007/1）**

坂本主税 様 <small>しかり</small>	狛江市東和泉	TEL 03-5761-1770	趣味：映画・演劇	昭和61理工	2006/6
軽部千秋 様	上石原	TEL 042-499-1501		昭和23政経	2006/11
栗原勘代丸 様 <small>かよまる</small>	深大寺東	TEL 042-482-1767	趣味：囲碁・カラオケ・麻雀・料理	昭33理工	2007/1

**訃報 謹んでお悔やみ申し上げ、ご冥福をお祈りいたします**

福田 照明 様	平成18年6月10日	ご逝去	富永 昌夫 様	平成18年11月9日	ご逝去
本多 和行 様	平成18年10月16日	ご逝去	相馬 悌三 様	平成19年1月17日	ご逝去
吉田 央 様	平成18年11月8日	ご逝去			

**富永昌夫さんの死を悼む**

笠原 昌夫(昭25理工)



平成18年11月11日早朝、夫人から電話で富永さんが11月9日順天堂病院で死去されたとの知らせを受けた。入院治療中などとは些とも知らなかったもので愕然とした。死因は肺癌との事で享年75歳だった。14日通夜、15日告

別式の場所・時間等ファックスをいただき、早速河野会長に知らせる。

私は14～15日は出張が決まっているので、ゴルフ同好会の世話人、香山副会長に連絡し、二人で明日ご自宅を弔問する事にした。

10時に訪問し夫人からお話を伺った。5月初めに首にぐ

りぐりが出来、押すと痛いので近所の医者に診てもらった所、精密検査を受けるようにとの事で、順天堂病院で受診する事にした。

診察日が決まる前の5月第2週の土日に家族7人で穂高温泉のビューホテルに泊まったのが今思えば最後の楽しい思い出になったと話された。

受診しぐりぐりを切開した結果、癌が進行しているとの事で、6月14日から8月31日まで入院したが、抗癌剤の副作用が強くて本人が耐えられないと言うので、自宅療養になったが、10月30日に下血し救急車で入院したが11月9日に亡くなられたとの事だった。白布を外して拝ませてもらったが、生前と変わらぬ穏やかな顔であった。

長い間幹事として会の発展に貢献していただいた。会の行事には率先して参加され、人の嫌がる仕事も進んで買って出る実行の人であった。

ゴルフが大好きでシングルに近い腕前であり、稲門会ゴルフの常連で、三田会との懇親ゴルフでは稲門の有力選手であった。又、酒を愛し歌謡曲も堪能で、今は亡き内藤さん、海老名さんと4人で調布百軒街のクラブでカラオケを楽しんだことも思い出される。

平成4年頃だったか、現在のお宅を新築された折招かれて、元木さん・内藤さん・海老名さん・下村夫妻等とお祝いに参上し、奥様、男女お二人のお子様を交えて楽しく過ごさせて

いただいた事など思い出の一頁である。

平成14年8月に稲門社交ダンス同好会が発足し、メンバーとして参加されて熱心にレッスンしておられたが、旭光商事社長として同業の会の会長になられ 時間が取れなくなって断念されたとお聞きしている。

葬儀は町屋斎場で行われ、会を代表して河野会長・香山副会長が参列し、生花を献じ、会旗が飾られたが、個人の遺徳を偲んで盛大であったと報告されている。

思い出は尽きないが、稲門会として有力メンバーを失い、又良き友を亡くして淋しい限りだが、心から哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りしたい。

## あのベレー帽の本多さんが逝く

堀 龍之介(昭38理工)

いつもちょっと背をかかめて、総会や福祉バザーなどで会員や会場の写真を撮ってくれていたのが目に



浮かぶ。写真のプロだから我々のスナップなど撮るのは遠慮したかったと思うが、いつも一生懸命撮ってくれた。出来栄は玄人跳(玄人だから当たり前か)紺碧の紙面を飾った。個人的には調布で一番古い写真

屋サンで、入試の時の写真やパスポートの写真、お見合いの写真から七五三の写真まで何でも撮ってもらった。元市長の親父さんも確かベレー帽をかぶってたなあ。お二人ともちょっと怖かったような気がする。

いま、映画などで出てくる写真館の雰囲気そのままだった。その本多さんが逝ってしまった。いつとき体が悪いと休会していた時があったが、また健康を取り戻し元気に会に出てくれ始めたのに本当に残念だ。稲門会では会計監査を引き受けていただき、適切な会の将来を考えた監査をしていただいたのを思い出す。健康を害されなければ、会長をなされて本多流の稲門会を運営してくれたと思う。本当に残念でならない。ご冥福をお祈りいたします。

葬儀は10月18日、調布市調布ヶ丘の菩提寺三栄山大正寺でしめやかに執り行われ、河野会長をはじめ笠原前会長や大勢の会員が本多氏を偲んで参列しました。

## 平成19年度 第26回 定例総会

2007/5/19(土) 午後4時 調布市文化会館「たづくり」12階 大会議場

### 編集後記

会報「紺碧」は会の活動を会員に伝える大切な媒体であります。過去3年の定例総会 会員出席率は27%前後で、70%強の会員が諸般の都合で欠席され、また出席者の顔ぶれも固定化する傾向にあります。顔合わせの機会が少ない会員の方々に一人でも多く参加して頂き、会員相互の懇親を深める大切な媒体として、会報の編集に心したいと思っております。次回は会員短信欄に筆をもって参加して頂きたいと考えております。

(編集委員: 香山弘之 堀 龍之介 舞木孝治 山崎正昭)

お米の雑学

秋沢 淳雄 (昭60商)

調布稲門会の会報誌「紺碧」に寄稿させていただく  
栄誉にあずかり大変光栄に感じております。

現在の仕事が、調布の地で100年を超える米屋を  
商っていることからお米の雑学などをお話したいと思  
います。

お米の消費量は、昭和37年の一人当たり118kg  
をピークに現在では、60kgを切っています。4  
0年で約半分になりました。飽食の時代とも言われ、  
世界中から様々な食材が日本に入ってきたことによっ  
て、食の欧米化が進み、従来のごはんを中心とした和  
食は、若い人たちを中心に失われてきております。一  
方、和食が海外で取り上げられています。健康、ヘル  
シーといった視点で日本の外で食されているのです。  
米を業として扱っている私は、ごはん食の素晴らしさ  
を広く伝えていくことを天職として考えております。

このようなライフスタイルはいかがでしょうか・・・

週末には、自分のご褒美としてプレミアムビールを  
飲むようにプレミアムなお米を土鍋で炊き、食する。  
贅沢なひと時を、米の専門店としておすすめしたいの

です。

自分のためのお米をチョイスし、丁寧に洗米し、良  
い按配に水を加減し、湯気の出方にあわせて火を調節  
し、おこげを作るのなら最後にもう一回、火をつけま  
す。そして早く食べたいという欲望を抑え、じっくり  
蒸らしを経てからふたをあけるのです。立ち上がるご  
はんの香り、湯気。食欲をそそる香りである。このよ  
うなごはんなら、梅干ひとつで何杯も食べられること  
請け合いである。これこそ究極のごちそうではないで  
しょうか。

忙しい中にも、ほんのわずかな時間があれば、豊か  
な食卓を演出することができるのです。

私は、日本人としてお米を中心とした食の大切さを  
もっと多くの人たちに伝えていくことを使命として仕  
事をして参ります。早稲田にも「稲」という字が含ま  
れています。稲からお米ができ、ごはんとなります。  
稲との関わりのある稲門会の皆様には、たくさんのご  
はんを食べていただきたいとお願いをして筆をおきた  
いと思います。

<p><b>ギフト</b> 京王百貨店調布外商営業所 住所 〒182-0024 東京都調布市布田一、四五、一 シエロビル四階 電話 〇四二・四八一・五七六一 FAX 〇四二・四八七・九〇一一</p>	<p><b>不動産賃貸</b> 中村不動産管理株式会社 代表取締役 中村 俊一 住所 〒182-0035 東京都調布市上石原一、一〇、一 電話 〇四二・四八二・二〇三三</p>	<p><b>林建設株式会社</b> 取締役全長 林 和男 取締役社長 林 清一 住所 〒182-8512 東京都調布市小島町二、五六、三 電話 〇四二・四八六・一一一一 FAX 〇四二・四八六・一一二〇</p>	<p><b>桜田倶楽部</b> 東京テニスカレッジ 会長 秋山 一 住所 〒182-0017 東京都調布市深大寺元町二、三二、一 電話 〇四二・四八二・二〇〇九</p>	<p>早稲田大学商議員 早稲田大学調布稲門会副会長 元 木 勇 自宅 〒182-0003 調布市若葉町二、二二、一〇 電話 〇三・三三〇〇・四五五四(代) FAX 〇三・三三〇〇・八七二八</p>	<p>早稲田大学商議員 早稲田大学調布稲門会会長 河野 瑠美 自宅 〒182-0013 調布市深大寺南町四、三九、三 電話 〇四二・四八八・六七八一 FAX 〇四二・四八八・六七八一</p>
<p>身体障害者の社会参加と活動の場 印刷工房めじろ作業所 〒182-0024 東京都調布市布田二、四七、二 カームネス中村一階 電話 〇四二・四四三・一六三三 この会報は印刷工房めじろ作業所で印刷されました</p>	<p>リフォ・ム 外壁塗装・屋根塗装 株式会社住まいるスズキ 代表取締役 鈴木 光孝 〒182-0033 東京都調布市染地三、五、六五 電話 〇二〇・〇八〇・二四二二</p>	<p>新しい食文化を創る。 株式会社山田屋本店 代表取締役社長 秋 沢 淳雄 住所 〒182-0024 東京都調布市布田三、一、一 電話 〇四二・四八二・四五八五 FAX 〇四二・四八二・四五七二</p>	<p>思いをカタチにするそれを支える プロの技がここにあります 冠婚葬祭・出張料理・パーティ料理・会席料理 アジサイワールド(株) 電話 〇二〇・五五五・五八五 FAX 〇四二・四九九・七八八一 http://www.ajisai-world.co.jp</p>	<p>堀紙管株式会社 住所 〒182-0034 東京都調布市下石原三、六二、一 電話 〇四二・四八七・一一五一(代) FAX 〇四二・四八七・一一五四</p>	<p>深大寺そば 創業文久年間 元祖 嶋田家 住所 〒182-0017 東京都調布市深大寺元町五、十二、十 電話 〇四二・四八二・三五七八 FAX 〇四二・四八三・六六五五</p>

## 会員近況

新年会出欠の返信ハガキに記入いただいた 会員各位の近況欄から転記しました。

氏名	学部	卒年	返信ハガキ近況欄
青木 一彦	法	昭29	昨年秋、眼が見えなくなり手術をしました。「黄斑上膜」という病気だそうです。調布眼科に行っていますが、どうもはかばかしくありません。どなたか上記の病気に詳しい医者をご存知であれば教えてください。お願いします。盛会を祈ります。
阿部 泰久 天野 凡子	教育 文	昭46 昭56	仕事のため欠席します。皆様に宜しく 元気になっています。海外勤務の大学サークルの旧友が一時帰国、集まることになっている
新井 匡夫	理工	昭28	都合にて欠席します。盛会を祈ります
新井 通夫	商	昭31	本年も宜しくお願いします
荒木 淳一朗	法	昭37	昨秋はホームカミングデーを、この正月はラグビー見物を楽しみました。春のゴルフ会、宜しくお願いします。
池田 馨	専門	昭23	都合が悪く欠席する
出下 繁雄	商	昭29	いたって元気に過ごしています
伊藤 晃	法	昭34	ワセダ諸先輩の活躍を陰ながら応援しています。盛会を祈ります
稲田 睦	理工	昭17	歩行困難のため欠席します
井上 達久	政経	昭41	出掛ける予定がある。週3日の仕事で都心に出ています
岩佐 豊	政経	昭45	出張のため出席出来ない
臼井 久貴	法	昭40	身体が元気に動くうちに、視野を広くするため、世界遺産を巡る旅行企画に積極的に参加している
大塚 智孝	院法研	昭30	付き合いでゴルフに行きますので、失礼します
長田 三男	文研	昭30	体調を崩しており夜の会合は禁じられており、申し訳ありませんが欠席します
加藤 昌利	専門	昭17	高齢になり自由に行動が出来なくなった。何とかがんばっています。会費の振替票をお願いします。
加藤 比呂志	文	昭29	バタゴニアに出掛けております
鑄木 潤三	法	昭33	相変わらず雑用に追われ欠席します
河合 一成	法	昭17	お陰様で健全に過ごしている。齢ですべてを控えめにしています。盛会を祈ります。
川住 進康	商研	昭36	いつも欠席で失礼しています。盛会を祈ります
菊池 忠昭	法	昭38	音楽の演奏・鑑賞などでスケジュール表は一杯になっています
木村 栄三郎	商	昭31	健康に過ごしています。都合により欠席します
厚東 健彦	理工	昭33	杉並区に転居して4年目になります。調布とも縁遠くなり、調布稲門会を退会したい。杉並稲門会に入会しました。
小林 耕一	文	昭29	元気で居ります。都合で欠席しますが、盛会を祈ります
小林 勝	法	昭43	静岡県裾野市の会社と金堀月来の生活です。富士を仰ぎゴルフ環境に恵まれ楽しみながらの日々を過ごしています。
斎藤 義久	理工	昭25	高齢ながら元気で、月一回程度のゴルフを楽しんでいます。
斎藤 宗之	法	昭39	2/2 (金) 狛江アドナインズでライブを行った。当日予定が入ると出席NG、連絡します
坂本 主税	理工	昭61	住所が変わりました
佐藤 英夫	専門	昭17	老齢 加療中です
椎原 大典	政経	昭35	会社OB会に出席する
塩沢 誠	法	昭27	旧友と旅行に出ます
芝崎 光男	商	昭25	先約があり欠席します
白川 準一	法	昭34	元気で居ります
杉田 実	法	昭37	所用がある。盛会を祈ります
杉村 康之	理工	平05	会社の都合で地方に転勤しました
鈴木 光孝	商	昭41	東京マラソンに出場するので欠席します
仙名 誠子	教育	昭40	所用のため欠席します。盛会を祈ります
高橋 敏之	政経	昭38	都合により欠席します。皆様のご健康をお祈りします
竹内 敏夫	法	昭31	平々凡々の日々です
田嶋 雅世	文	昭41	ダンス同好会で楽しんでいます
田辺 明子	文	昭37	身体は健康です。先約があり欠席します

## 会員近況

氏名	学部	卒年	返信ハガキ近況欄
中野 完二	文	昭35	先約があり欠席する
中野 隆	商	昭37	運動部（レスリング）を通して125周年募金に寄附しました
中野 泰雄	社会	平2	先輩方にお会いするのを楽しみにしています
中村 正一	専門	昭14	家内が具合が悪く寝たきりで、子供達は仕事の関係で来られない。一人で介護している。自分も要支援2のため無理出来ません。
野村 大也	理工	昭45	所用があり出席できません。2月に60才になり、地域のため、何かお手伝いが出るものがあればと、考えているこの頃です。
芳賀 孝	理工	昭29	ボランティアその他の活動で元気に過ごしている。他の予定があり欠席します
林 清一	教育	昭53	今年も宜しくお願ひします。他の会合と重なり欠席します。皆様に宜しく
林原 亨	理工	昭54	今回は欠席します
土方 貢	法院	昭28	皆様の励ましのお陰で大分元気になりました。久し振りに参加したいと思いましたが、当日は義弟の法事があり、勝手ながら欠席します。堀幹事長には大変お世話になっております。
福富 達	政経	昭27	肺炎で3ヶ月入院、アフターケア中
船尾 和三	商	昭26	会の益々の発展と皆様のご健康を祈ります。総会には是非出席したい
舟久保 賢一	法	昭55	出席できず残念です。盛会を祈ります
星野 洋輝	政経	昭35	高田の馬場で暴れ、新宿で討ちとられた昔がなつかしい
本田 実	政経	昭21	体調が悪く欠席します
前島 廣司	法	昭33	体調が悪く、ドクター ストップのため欠席する
榎木 真也	政経	昭59	夫婦でダイエットと禁酒に取り組んでいる。新年会では今年初めて飲むつもりです。
裴輪 誠一	商	昭32	先約があり出席できません
茂木 秀樹	商	昭41	東京国際マラソン出場のため、欠席します
望月 秀雄	商	昭31	会の皆様とゴルフを楽しませてもらっています。今後とも宜しくお願ひします。
安田 猛	社学	昭45	仕事の都合で当日は沖縄に居ります。
安田 義之	法	昭36	旅行先のため欠席する
山田 和子	文	昭49	元気にやっております
山中 衛	政経	昭26	体調が悪い。盛会と皆様のご健勝を祈ります
吉川 宏	工研	昭41	週1日はカルチャーセンター（国領）で講義、他4日は個人レッスンとブリッジインストラクター業務に励んでいます
義野 主明	理工	昭26	足腰が大分弱りましたが、何とか毎日を大切に過ごしています。
涌田 みらる	理工	昭58	元気に過ごしていますが、腰痛がなかなか完治せず、誘われる同好会になかなか参加できず残念です。
和田 耕三	商	昭37	盛会を祈ります
川島 秀子	川島会員夫人		足の怪我のため欠席します
塚田 昌子	故塚田会員夫人		先約があります
塚田 碧	大谷暢廣会員従妹		フラダンス出演のため、特訓中です。宜しくお願ひします
榎木 玲子	榎木会員夫人		夫婦でダイエットに取り組んでいます

近況欄について:

近況欄は出欠に関係なく、皆様にペンを持って参加して頂きたいと考えております。  
 会報に「会員短信」のような項目を設け、会員各位が自己PRを念頭に、体験、健康、旅、  
 出会い、家族、ライフワーク、近隣情報、身近なこと、思い…何でも気張らず、日常の口調  
 で語っていただくページにしたいと考えております。

このページが会員相互の理解と懇親を深める一つの契機になればと存じます。